

# 11月 地産地消月間



## 今月は「地産地消月間」です

地産地消とは「自分たちの地域でとれたものをその地域で消費する」という考え方です。横浜市では11月を「地産地消月間」として、その考えを広く進めています。



よこはまブランド  
はま菜ちゃん



## 地元産を使うことの利点「キャベツ」を買う場合



### ① 愛知県産を購入



直線距離で、愛知県から横浜市まで、約240キロ

### ② 神奈川県産を購入



直線距離で、三浦市から横浜市まで、約33キロ



地元産の食材を使うことで、食材の輸送距離を短くして、CO<sub>2</sub>を減らすことができます。

※食料の輸送量に輸送距離を掛け合わせたものを、**フードマイレージ**といい、**フードマイレージ**を抑えることで、食料の流通が地球環境に与える負荷を減らすことができます。



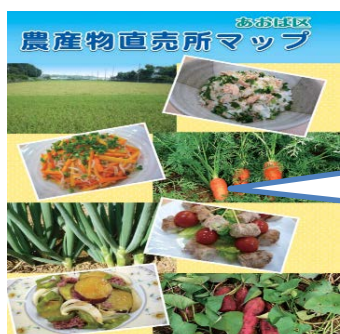
## 横浜市内の直売所



情報



市内の様々なところで、市内産の農産物を購入することができますが、区ごとに直売所を紹介するリーフレットなどを作成しているところもあります。



青葉区



泉区



港北区